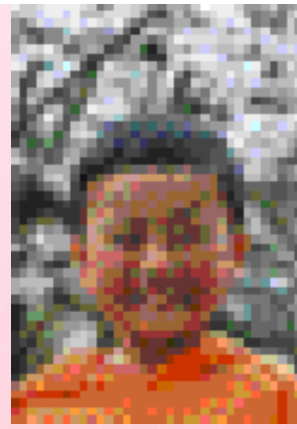


根雨小学校の
新しいちねんせい
17人です。
(順不同)



黒坂小学校の
新しいちねんせい
4人です。
(順不同)

平成18年度 当初予算が決まりました。

予算総額は昨年度に比べ
6・3パーセント減

今年度一般会計の予算規模は30億5046万2千円で、前年度実績見込と比べて2億554万1千円の減額（6・3百分の減）としています。

一般会計の当初予算は、引き続き普通交付税などの削減が見込まれ、限られた財源で最大限の効果をあげるため、経費削減ができる部分は極限まで切り込み、住民サービス維持を念頭に置きながら創意工夫して編成しています。

18年度予算では
財源不足額2億5199万円

一昨年からは単独自立の道を歩み、様々な改革に取り組んできた日野町。しかし、過疎・高齢化や国の三位一体改革など、まちを取り巻く状況は依然厳しいものとなっています。

昨年の住民説明会や広報ひのでもお示ししたとおり、今後の財政推計は、平成18年度から歳出が歳入を上回り、歳出の削減を図っても、今後しばらくは赤字が続く見通しです。18年度では、2億5199万円の財源不足が生じています。

このような状況の中、平成18年度の当初予算は、人件費などをさらに削減し、住民負担もお願いしながら、できる限り住民サービスを低下させないよう努力し、編成しました。

平成 18 年度一般会計歳入予算集計表

(単位：千円、減額)

科目	本年度	前年度実績 見込	比較増減	対前年度比 (%)
町税	348,859	343,142	5,717	101.67
財源不足額	251,990	0	251,990	-
諸収入	104,518	129,912	25,394	80.45
繰入金	7,665	259,261	251,596	2.96
地方交付税	1,590,000	1,696,506	106,506	93.72
町債	246,700	288,700	42,000	85.45
県支出金	183,198	207,643	24,445	88.23
国庫支出金	99,862	110,619	10,757	90.28
その他(1)	74,950	92,806	17,856	80.76
その他(2)	142,720	127,414	15,306	112.01
計	3,050,462	3,256,003	205,541	93.69

一般会計の歳入は、まちが自主的に収入できる自主財源(町税、分担金、負担金、使用料、手数料など)と、国や県から交付されたり割り当てられたりする収入(地方交付税、町債、国や県の支出金など)の依存財源に分かれています。

今年度の自主財源は、町税(町民税、固定資産税など)の3億4,885万9千円など、総額7億8,798万2千円(一般会計全体の25・83%)を見込んでいます。

依存財源については、地方

交付税の15億9,000万円(昨年度実績見込より1億6,500万6千円の減)、県支出金1億8,319万8千円(昨年度実績見込より2,44万5千円の減)や、事業を行うためにまちが計画的に資金を借り入れる町債の2億4,670万円など、総額22億6,248万円(一般会計全体の74・17%)を見込んでいます。

また、財源不足となった2億5,199万円についても雑入として計上し、収支のバランスをとっています。

国庫支出金

9,986万2千円

その他(2)
1億4,272万円

県支出金
1億8,319万8千円

町債
2億4,670万円

町税
3億4,885万9千円

財源不足額
2億5,199万円

諸収入
1億4,518万8千円

その他(1)
7,495万円

繰入金
766万5千円

歳入
30億5,046万2千円
一般会計

地方交付税
15億9,000万円

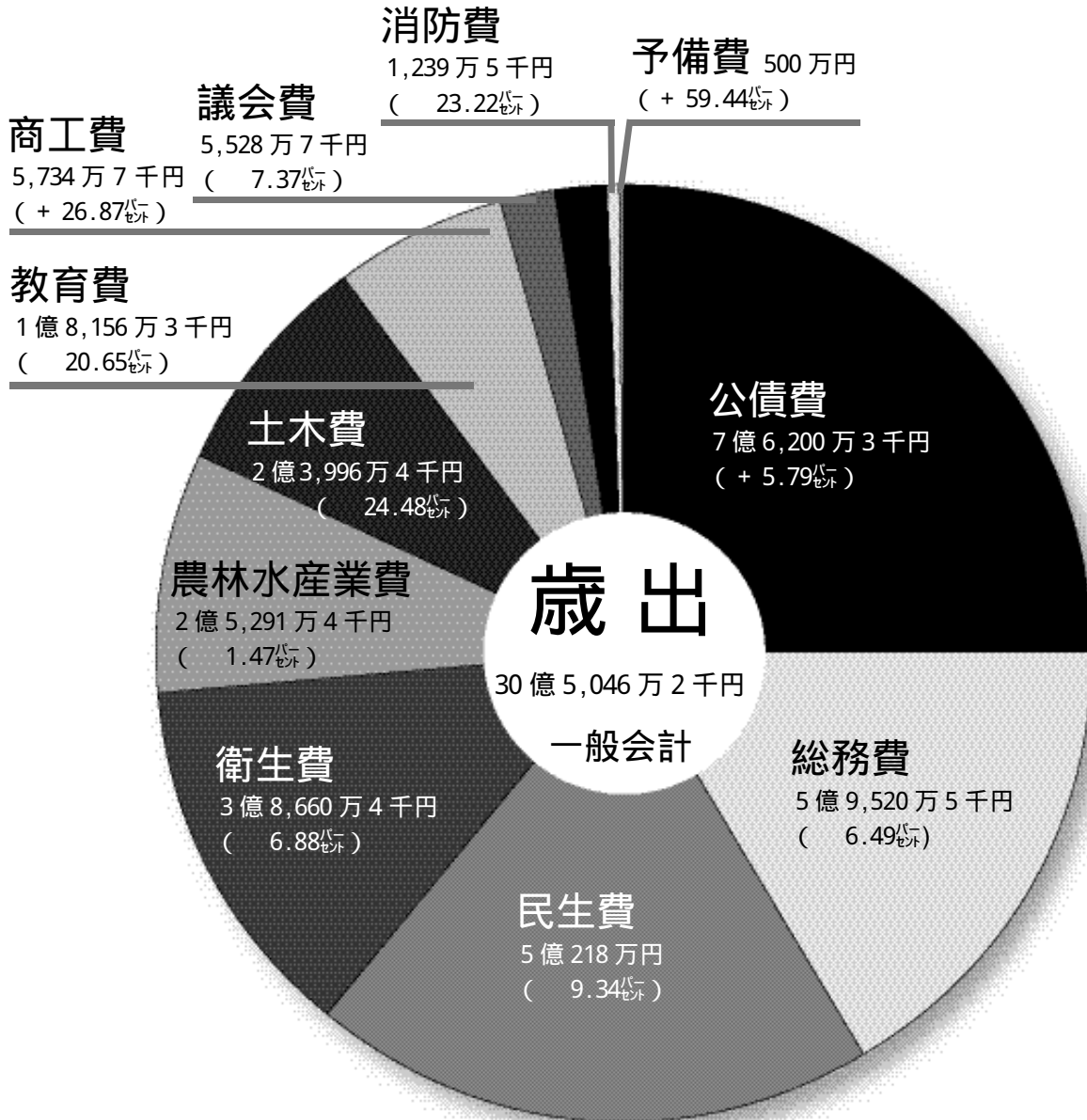
- その他(2)
地方譲与税
利子割交付金
配当割交付金
株式等譲渡所得割交付金
地方消費税交付金
自動車取得税交付金
地方特例交付金
交通安全対策特別交付金

- その他(1)
分担金及び負担金
使用料及び手数料
財産収入・寄付金
繰越金

一般会計歳入

一般会計歳出

(カッコ内は前年度実績見込との比較)



今年度の歳出の内訳は、町債の返済金である公債費が7億6200万3千円(一般会計全体の24・98%)と、最も割合が大きく、町財政を圧迫している大きな原因になっています。以下、各事業に使われるお金としては、防災行政無線整備や全般的な管理事務経費などの総務費が5億9520万5千円、福祉や健康づくりなどの民生費が5億218万円、予防接種や環境衛生関係に使う衛生費が3億8660万4千円とされています。農地保全、森林整備などに使う農林水産業費は2億5291万4千円、町道の改良・整備、除雪などの土木費が2億396万4千円、学校教育、社会教育などに使う教育費が1億815万6千円とされています。

また、中小企業への支援などの商工費が5734万7千円、議会運営などの議会費が5528万7千円、消防団、防災センター管理などに使う消防費に1239万5千円を計上しています。

赤字相当分を諸収入に計上、収支のバランスをとる

今年度から歳出額が歳入額を上回るようになりましたので、まちの一般会計は赤字となり、この状況は当面続く見通しです。

この原因の大きなものとしては、まちの収入の大部分を占める地方交付税が毎年削減されていることが挙げられます。今年度も、昨年度実績に比べて6割程度の減額を見込んでいます。

また、各種事業を実施した借金の返済のピークを迎えていることもあり、ますます厳しい状況になっています。

さらに、昨年度まではまちの貯金である基金を取り崩すことで収支のバランスをとっていました。現在基金残高は少なく、(平成17年度末で約1億5千万円)、それでも足りない状態になっています。

基金を取り崩すことができない代わりに、今年度の一般会計予算では、歳入が歳出に不足する額(赤字額)の2億5199万円を諸収入のうち

ます。いずれにしても少しでも早く赤字が解消できるように努力していかねばなりません。

赤字解消へ向けて、様々な面で歳出を削減

赤字を解消するため、今年度予算では、今までよりもさ

らに歳出の減額を図りました。人件費については、職員は平均10割、町長は約30割の減額、助役については引き続き総額で約12割の削減、教育長

も同様に9・7割の削減を行います。

また、議員7割、農業委員と教育委員10割の減額をすることとしました。通勤手当の見直しなども含め、昨年度と比べて7331万9千円の減額となります。

また、庁舎をはじめ、各公施設の維持管理費を見直して595万円を減額、庁舎清掃や文書配布を職員が行うことにして合計144万円を減額しました

さらに、町社会福祉協議会補助金298万円をはじめ、各種団体等への補助金額の見直しを図りました。このほか指定管理者制度の導入によるリバーサイドひの管理委託料560万円、納税組合への報奨金99万円などの削減など、すべての事務事業において徹底した経費の削減を行いました。

平成18年度一般会計歳出予算性質別集計表

(単位：千円、減額)

科目	本年度	前年度実績 見込	比較増減	対前年度比 (%)
人件費	630,694	704,013	73,319	89.59
物件費	243,497	296,611	53,114	82.09
維持補修費	16,209	33,864	17,655	47.86
扶助費	147,692	140,281	7,411	105.28
補助費	579,462	661,485	82,023	87.60
普通建設事業費	221,037	242,284	21,247	91.23
災害復旧事業費	0	2,685	2,685	0
公債費	770,333	732,720	37,613	105.13
積立金	585	643	58	90.98
貸付金	54,825	43,218	11,607	126.86
繰出金	381,128	395,063	13,935	96.47
予備費	5,000	3,136	1,864	159.44
計	3,050,462	3,256,003	205,541	93.69

平成 18 年度予算で見直し・削減を図った主なもの

項目	内容	削減額(千円)
職員・特別職等人件費	職員・特別職・嘱託員等の給与・報酬等の減額。職員については平均 10 ^{パーセント} 、町長は約 30 ^{パーセント} の減。助役・教育長は引き続き 12 ^{パーセント} 及び 9.7 ^{パーセント} の減。議員は 7 ^{パーセント} 減。農業委員・教育委員は 10 ^{パーセント} の減を継続。通勤手当の見直しなどによる減額	73,319
公共施設維持管理経費	庁舎等公共施設の維持管理費を精査して減額	5,950
職員福利厚生	検診内容等を変更(簡素化)し経費を減額	430
文書発送	メール便の活用、職員が配布するなどして郵券代を節約	320
清掃委託	職員で日常の庁舎清掃をするため、その分経費を減額	1,120
リバーサイドひの運営委託	指定管理者制度を導入し、管理委託料を減額	4,100
社会福祉協議会補助	補助金の減額	2,980
シルバー人材センター補助	補助金の減額	720
敬老事業	対象年齢を特定年齢として減額(17年度から実施)	160
黒坂駅管理委託の廃止	乗車券の委託販売廃止による委託料の減額	600
納税報奨金	納税組合に対する年度内給付分減額	990
町医療費助成	助成制度の見直し(2分の1から3分の1)による減額	80

平成 18 年度予算で増収を図った主なもの

項目	内容	増収額(千円)
固定資産税率の引き上げ	税率を 1.5 ^{パーセント} から 1.6 ^{パーセント} に引き上げる(増収額は、平成 18 年度評価替等による減税額分差引後の見込額)	3,640
下水道使用料金の見直し	6月請求分から公共下水道・農業集落排水の使用料金を平均 32 ^{パーセント} 引き上げる	11,000
がん検診負担金	課税世帯の本人負担金を 10 ^{パーセント} から 20 ^{パーセント} に引き上げる	400

財源確保のため、皆さんに負担をお願い
 歳出の見直しと併せて、今年度の一般会計予算では、歳入の増収を図ることとしました。
 まず、固定資産税率を従来の 1・5^{パーセント} から 1・6^{パーセント} へ引き上げます。また、公共下水道及び農業集落排水の使用料金を 6 月請求分から平均 32^{パーセント} 引き上げ、併せて加入促進も行います。
 そのほか、昨年度から行っている町施設の使用料の減免基準の改定、指定管理者制度の導入による町営駐車場の有料化など、様々な面で財源確保のために歳入予算の見直しを図っています。
 このことは、住民の皆さんに負担を強いることにもなりますが、少しでも早く赤字を解消するため、ご理解とご協力をお願いします。

平成 18 年度 主な事業

防災行政無線施設整備事業 7,630万8千円	間伐等の森林整備を促進するた め作業道を開設。	日野川左岸の農業生産基盤整備 地域交流促進 40万6千円
個別受信機の更新。	広域基幹林道宝仏山線	隣保館学習講座の開催。
過疎バス対策事業 2,011万8千円	350万円	特色ある学校づくり交付金 150万円
町営バス管理など。	中小企業小口融資事業 5,317万5千円	地域指導主事設置 100万円
保育所運営 1億1,541万8千円	中小企業への資金を貸付け。	特色ある地域教育の確立。
老人保健事業 1,196万円	オシドリ観察事業 30万3千円	高齢者教育 16万5千円
健康手帳の交付、健康相談など。	オシドリグループへの支援など。	おしどり学園の開催。
母子保健事業 166万8千円	畜産振興 157万1千円	図書購入 330万円
妊産婦、乳幼児の健康維持・増進	家畜導入奨励・予防接種など。	学校給食 1,383万6千円
予防接種 555万1千円	県営奥日野広域農道整備 1,846万9千円	地元産米使用の米飯給食を推進。
障害者福祉対策事業 7,919万8千円	除雪事業 1,366万8千円	スポーツ団体育成等 229万6千円
障害者福祉施設入・通所支援など。	町道、生活道の除雪。	各種スポーツ団体の育成等。
森林整備地域活動支援事業 2,556万3千円	町道渡線緊急地方道路整備事業 8,001万円	スポーツ教室開催 10万4千円
適正な森林施策が行われるよう	合併処理浄化槽設置事業 1,114万円	住民に様々な体験の場を提供。
支援	合併処理浄化槽設置を支援。	人権同和教育推進 137万8千円
森林づくり交付金事業 500万2千円	中山間地域総合整備事業 987万3千円	人権・同和教育の啓発。

特別会計の予算額比較表

(単位：千円、減額)

会計名	平成 18 年度 当初予算	平成 17 年度 実績見込	比較	対前年度比 (%)
国民健康保険	416,316	430,922	14,606	96.61
老人保健	849,987	826,912	23,075	102.79
介護保険	516,541	517,545	1,004	99.80
簡易水道	140,645	208,928	68,283	67.32
公共下水道事業	136,692	223,913	87,221	61.05
農業集落排水事業	61,249	63,743	2,494	96.09
合計	2,121,430	2,271,963	150,533	93.37

目的ごとにそれぞれ運営
6つの特別会計

一般会計とは別に、それぞ
れの目的で運営する6つの特
別会計予算の内訳は、国民健
康保険特別会計が4億163
1万6千円、老人保健特別会
計が8億4998万7千円、

介護保険特別会計が5億16
54万1千円となります。
また、簡易水道特別会計は
1億4064万5千円、公共
下水道事業特別会計が1億3
669万2千円、農業集落排
水事業特別会計は、6124
万9千円となります。

介護保険制度が改正

高齢者が自立した生活を
送れるよう改正

介護保険制度は、21世紀の高
齢化社会でも安心して暮らせ
る社会にするため、社会全体で
支える仕組みとして平成12年
度に始まりました。

介護保険制度については浸
透、定着してきましたが、軽度
の要介護認定者数や施設サー
ビス利用者の偏りなどによっ
て介護給付は年々増加傾向に
あり、さらに今後認知症の高齢
者や一人暮らしの高齢者世帯
の増加も予想されます。

今後ますます進む高齢化。
これからも制度を持続してい
くためには、高齢者が元気で自
立した生活を送ることができ
る環境づくりが求められます。

介護保険制度は3年に1度
見直されていますが、今回は介
護予防を目的としたサービス
や、地域で自立した生活を続け
るための支援を受けられる体
制をつくっていくことと、制度改
正が行われました。

この4月から改正された主な
内容についてお知らせします。

主な改正内容

介護の予防重視へ
要支援、軽度の要介護の人が大幅に増加したり、
サービスが介護状態の改善につながっていないこと
から、介護予防（高齢者の自立支援を目標とした）
することを重視した仕組みへと転換しました。

要介護区分の変更
従来の「要支援」と「要介護1」の一部を「要支援
1」「要支援2」に区分し、介護予防マネジメントに
基づいて、生活機能の向上をめざすための介護予防
サービスを提供するようになりました。（表1参照）

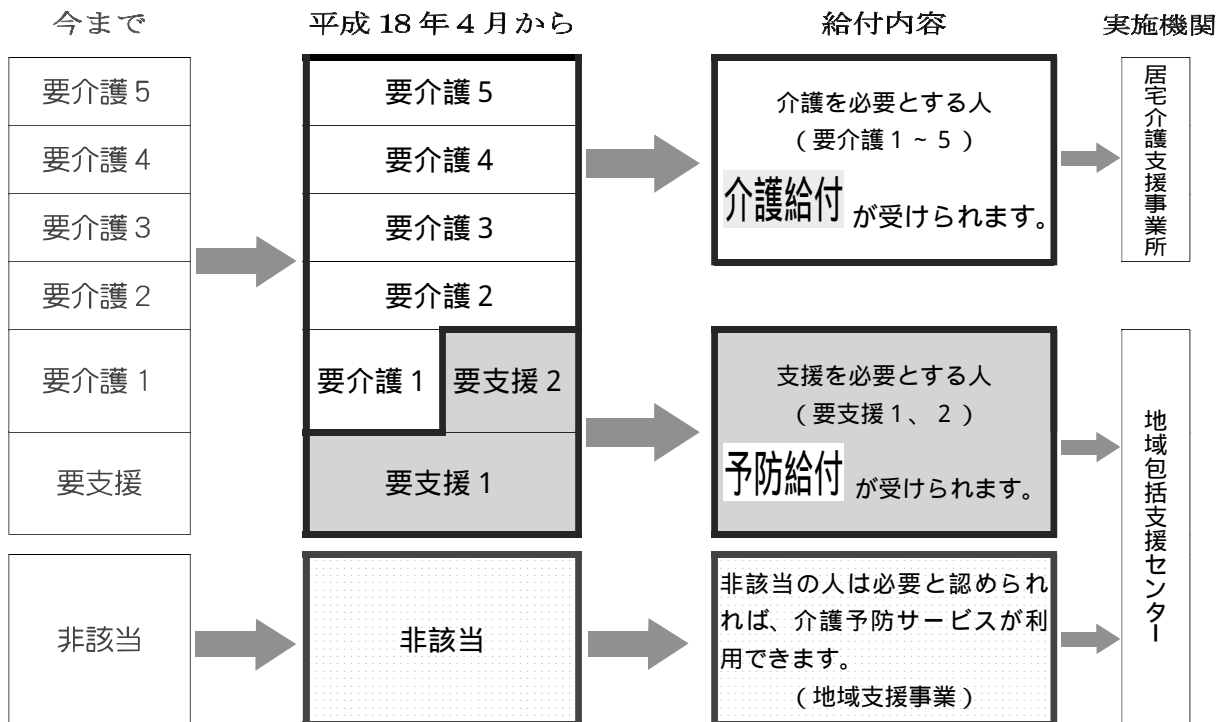
新予防給付の創設
要支援の人が要介護状態にならないよう、要介護状
態の改善・重症化防止を目的に実施します。

地域支援事業の創設
すべての高齢者を対象に、要支援・要介護状態にな
らないよう介護予防を進めています。

施設給付の見直し（平成17年10月から実施）
介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型
医療施設と短期入所利用者の居住費・食費が自己負
担になりました。ただし、所得が一定以下の人につ
いては、新たに負担減額制度を設けました。

地域密着型サービスの創設
高齢者一人ひとりが住み慣れた地域での生活が続け
られるよう、地域密着型サービスを設けました。
（グループホームなど）

新しい要介護区分（表1）



65歳以上の人の保険料 (H 18.4.1 ~ H 21.3.31)

所得段階	対象者	保険料率	月額保険料
第1段階	生活保護を受給している人、住民税非課税世帯で、老齢福祉年金受給者	4,500円 × 0.5	2,300円
第2段階	住民税非課税世帯で、合計所得金額 + 課税年金収入額が80万円以下の人	4,500円 × 0.5	2,300円
第3段階	住民税非課税世帯であって、利用者負担第2段階以外の人	4,500円 × 0.75	3,400円
第4段階	住民税課税世帯で、本人が住民税非課税の人	4,500円 × 1.0	4,500円
第5段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が200万円未満の人	4,500円 × 1.25	5,600円
第6段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が200万円以上の人	4,500円 × 1.5	6,800円

これまでの第2段階を細分化

地域包括支援センターを
「地域包括支援センター」を
設置しました。

地域包括支援センターで

在宅介護支援センターを
名称変更

地域の介護の総合相談・支援や介護予防事業などを行う機関として、役場健康福祉課内に、既存の在宅介護支援センターの機能を強化した「地域包括支援センター」を設置しました。

は、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、保健師、主任介護支援専門員等を配置。介護予防、高齢者や家族に対する相談や支援、高齢者の権利擁護、地域の介護支援専門員への支援・助言、予防給付のケアプランの作成などを行います。

地域包括支援センター

高齢者の生活を総合的に支援

65歳以上の人の保険料段階を見直し

65歳以上の人の保険料は、市区町村ごとに所得に応じた基準額が決められ、それをもとに月額保険料が決めます。平成18年4月から

の保険料は、所得が低い人への負担を配慮した保険料設定にするため、これまでの第2段階を細分化し、日野町では6段階に設定しました。月額基準額は4500円で、第2期(平成15~17年度)と同額で設定しています。

なお、平成18年、19年については、税制改正により、課税になる人が増えると考えられるので、第4・第5段階に該当する人には、急激に保険料が上がらないよう、段階的に引き上げる緩和措置を行います。

詳しくは役場健康福祉課までお問合せください。

保険料の納め方

65歳以上の人(納め方は年金額によって2種類あります)
年金が年額18万円以上の人
特別徴収(年6回の年金の

40歳から64歳の人
加入している医療保険によって保険料額が決められ、医療保険料と併せて納めます。

「ここが変わりました!」
新たに遺族年金と障害年金が特別徴収の対象になりました。

定期払いの際に、介護保険料があらかじめ差し引かれます。

年金が年額18万円未満の人
普通徴収(送付される納付書類にもとづき、介護保険料を個別に納めます。

介護保険・権利擁護など、詳しくはおたずねください。

地域包括支援センター
(電話 72 1852)
役場健康福祉課
(電話 72 0334)

保険料を納めていないと...

特別な理由もないのに保険料を納めないでいると、滞納期間に応じて保険給付が制限される場合があります。介護が必要となった時のためにも、保険料はきちんと納めましょう。

~保険料支払いは便利な口座振替で~

決められた日に保険料が自動的に引き落とされる口座振替。納めに行く手間が省け、納め忘れの心配もありません。
手続きは町内の各金融機関か、役場住民課でできます。

平成 18 年度から 公共料金・制度の一部が変わります。

新年度からの条例や制度の改正などにより、公共料金や各種制度の一部が変わります。
まちの皆さんの負担になることもありますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

■固定資産税率が変わります。

日野町税条例の一部改正により、固定資産税率が 1.5% から、1.6% に引き上げられました。ただし、国民健康保険税に係るものは据え置きとします。

問合せ 役場住民課 評価係（電話 72 - 0333）

■医療費助成事業の医療費助成額が変わります。

日野町医療費助成条例の一部改正により、医療費助成額を、医療費支払額の 2分の1 から、医療費支払額の 3分の1 の額を助成することになりました。

助成対象者は、ひとり親家庭の方（所得制限があります）、身体障害者手帳3、4級をお持ちの方、療育手帳Bをお持ちの方です。老人保健、特別医療の該当者、高齢受給者証の交付を受けている方は助成の対象にはなりません。

問合せ 役場健康福祉課 医療係（電話 72 - 0334）

■事業・制度の廃止について

4月1日から、次の事業・制度は廃止になりましたのでご了承ください。

黒坂駅でのJR乗車券の販売（総務企画課）
集落集会所等設置事業費補助金（総務企画課）
出生祝い金（健康福祉課）

■合併処理浄化槽設置補助金が変わります。

県補助金交付要項の改正により、平成 18 年度から補助金額が次のとおり変わります。

改正前		改正後	
人槽区分	限度額	人槽区分	限度額
5人槽	752,000円	5人槽	658,000円
6～7人槽	895,000円	6～7人槽	785,000円
8～10人槽	1,192,000円	8～50人槽	1,052,000円
11～50人槽	1,948,000円		

問合せ 役場産業振興課 生活環境係（電話 72 - 2101）

■公共下水道、農業集落排水使用料の改定 (6月請求分から変わります)

日野町下水道条例の一部改正により、6月請求分から、公共下水道と農業集落排水使用料が次のとおり改定になりました。

事業所分については、5月の水道使用量が6月分請求になります。

改正前

一般家庭の使用料の額 1か月につき(消費税別途)		備考:世帯の人数については、前月末現在
世帯割	2,000円	
世帯員割	1人につき300円	

改正後

一般家庭の使用料の額 1か月につき(消費税込み)		備考:世帯の人数については、前月末現在
世帯割	2,700円	
世帯員割	1人につき450円	

一般家庭以外の使用料の額 1か月につき(消費税別途)	
水道水の使用水量	●基本料金 = 10立方メートルまで2,000円 ●超過料金 = 1立方メートル増すごとに90円

一般家庭以外の使用料の額 1か月につき(消費税込み)	
水道水の使用水量	基本料金 = 10立方メートルまで3,150円 超過料金 = 基本使用水量の10立方メートルを超える水量が1立方メートル～30立方メートルの場合は1立方メートルあたり110円、31立方メートル以上の場合は1立方メートルあたり130円

問合せ 役場産業振興課 上下水道係(電話 72 - 2101)

■健康診断の方法が変わります。

基本健康診査、胃がん・大腸がん・肺がん・子宮がん・乳がんの各検診は、日野病院、集団検診のどちらでも受けることができます。

町公民館と開発センターで行う集団検診は、胃がん・大腸がん・肺がん・基本健診を同時に受けることができます。乳がんマンモグラフィ検診と子宮がん検診も同時に実施します。

高血圧、心臓病、高脂血症などで定期的に検査を受けている人や、胃かいようで治療中の人は、検診を重ねて受ける必要はありません。

検診の自己負担金額は、市町村民税非課税世帯と、市町村民税課税世帯の2段階に分けられます。

検診受診票を対象者全員に送付します。日野病院、集団検診のどちらにも使います。

各検診の申込み方法や日程などの詳細は、後日一覧表を配布します。

問合せ 役場健康福祉課 健康づくり係(電話 72 - 0334)

■防災行政無線の受信機を取替えます。

6月までにすべての受信機を取替え

まちでは、防災無線の設備が老朽化したため、設備の更新工事を行っています。昨年度には、親局、中継局、屋外拡声子局などの設備を新しくしました。今年度は、6月までに受信機の取替え、集会所へのアンテナ設置、電波の弱い地区のみなどを行います。

事業費は、およそ1億2千万円で、過疎対策事業債を活用します。(事業費のおよそ7割が交付税措置される予定です。)工事は、町の財政状況を勘案して、受信機の屋外アンテナ、中継局局舎などは既存のものを活用することになりました。



役場内の親局などの設備を更新、放送作業もスムーズに

【受信機を取替えQ&A】

Q・受信機を取替えはいつですか？

A・4月中旬ごろから6月にかけて業者が世帯や公共施設、事業所に取替えにうかがいます。



ひと回り小さくなった新しい受信機

Q・誰が取替えに来ますか？
A・請負業者の中電工が訪問します。訪問の際には、必

ず作業員証を携行します。



取替え作業員はこの作業員証を身につけています

Q・留守の場合は、どうなりますか？
A・業者が訪問して留守の場合は、連絡表をポストに入れておきます。ご都合のよい日時を中電工根雨営業所にお知らせください(電話72 0368、ファクシミリ72 0671)。
しばらくしても連絡がない場合は、申込書に記入していただいた連絡先へ業者や

役場担当者から連絡させていただきます。

また、防災行政無線の定時放送の中で、次週の取替え予定地区について放送します。

Q・受信機の設置場所を変えてもいいですか？

A・原則として現在の設置場所を取り替えます。変更する場合は、個人負担となります。

Q・古い受信機はどうなりますか？

A・現在お使いの受信機は、7月以降は使用する電波が変わるため放送を受信できなくなります。古い受信機は回収いたします。

問合せ先 役場総務企画課
担当 伊田 (電話72 0331)

隣保館だより

編集 下榎隣保館 〒689-4526 日野町下榎157番地1
 電話：72-1191 (FAX兼)
 E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp



今月号から広報ひのに掲載することになりました。
 隣保館の活動の様子や、人権についてお知らせし、また、みなさんのご意見や疑問に思ったことなどお寄せいただければ、それについてお答えしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

『隣保館』で、

どんなところ？

暗く、重苦しいイメージがあるかもしれませんが、誰でも気軽に集まれるところでもあり、いつも子どもたちの元気な声が聞こえる、明るいところです。

【主な活動内容】

総合的相談活動
 主に生活相談員が関係機関と連絡を取り合い、相談に応じます。

人権・同和問題の解決に関わる活動
 啓発活動

学習会や研修会の開催及び参加

地域交流

人と人とのつながりを大切にするために、学習講座などの交流事業も行なっています。
 随時、隣保館だよりでお知らせしていきますので、お気軽にご参加ください。

これからの学習講座予定

お気軽にお越しください！

- 4月22日(土) 生活の知恵講座(下榎集会所、午後7時～)
- 5月13日(土) 編み物講座(老人憩の家、午後7時～)
- 5月16日(火) 生け花講座(下榎集会所、午後7時30分～)
- 5月20日(土) 生活の知恵講座(下榎集会所、午後7時～)

日程は変更される場合があります。くわしくは隣保館にお問合せください。(電話 72 - 1191)

休館日のお知らせ

5月3日(祝)～7日(日)は、休館いたします。

職員紹介

館長 谷口カナ枝
 生活相談員 石田貴恵子
 指導員 原綾子

以上5名の職員4人で、今年度は活動してまいりますので、よろしくお願ひいたします。
 なお、ゴールデンウィークと年末年始は休館しますが、それ以外の休日は開館してまいりますので、どうぞご来館下さい。

日野町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1
 電話：74-0212 FAX：74-0105
 E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp



健康づくりについて浜副院長が講演

3月24日、公民館併設の日野病院黒坂診療所の開所1周年の記念イベントとして健康教室が開かれ、血管年齢や血圧などの測定、薬や動脈硬化、肩こり、食事の話などに多くの参加者が熱心に耳を傾けていました。特に、血管年齢測定コーナーには、夕方まで測定を希望する人の姿がありました。

皆さんも定期的に健康診断を受けて、食事などにも注意し、生活習慣病などにならないようにしましょう。

定期的に健康チェックを



住民参加の消防訓練。消火器の使い方を勉強

備えあれば憂いなし

3月16日、公民館利用者、江府消防署などの協力を得て、消防訓練を行いました。火災発生を知らせるベルが館内に鳴り響くと、119番通報や消火、避難誘導などそれぞれの役割に応じてすばやく避難行動をした後、消防職員からの指導を受けました。

駐車場では実物の粉末消火器を使って実際に火を消す訓練も行い、日頃の防災に対する備えの大切さを学びました。

皆さんも日頃から、家庭や職場等で、火の元の点検し火災を起こさないように、また、万一火災等が発生した場合の対応を考えましょう。

公民館トピックス



学園生を代表して遠藤三郎さんに修了証



ユーモアを交えた福田委員長の講演

おしどり学園閉講式

3月24日、平成17年度おしどり学園の閉講式が開かれ、学園生84人に修了証、9人に皆勤賞が贈られました。

閉講式後の記念講演「生涯学習のすすめ」で福田和也教育委員長は、町出身者や町にゆかりのある人の書かれた本を紹介し、おしどり学園の活動を記録に残すことを提案しました。また「食べ過ぎない、飲み過ぎない、転ばないの3つを守り、みんなが集まり元気で楽しく過ごしてください」と、学園生を激励しました。

続いて行われた「みんなで歌いましょう」では、大きな声で童謡・唱歌を歌い、踊りも入って楽しいひとときを過ごしました。学園生の「学ぶ心、学ぶ姿」に感銘を受け、気持ち新たにした一日でした。

D・スポーツ

「キネシオテープ教室」

3月9日に公民館で、23日に開発センターでD・スポーツ主催のキネシオテープ教室が開かれました。講師に日本体育協会公認スポーツプログラマーでキネシオテーピング協会指導員の上杉秀樹先生を招き、肩こり、腰・ひざ・手首などの痛みや、疲労予防などに効果のあるテーピング方法を実際に貼りながら講習しました。

このキネシオテープはプロスポーツ選手などが愛用しており、その効果は実証済み。近年は世界中で愛用者が増加、貼り方や効果なども常に進化しています。

まちでも数年前から町体育指導委員会が中心となって講習会が続けられ、愛用者が増加しています。

まちの総合型地域スポーツクラブ D・スポーツ



肩こり、腰痛などに効果が。貼り方も簡単です。

怪我の予防、リハビリ、応急処置や普段の生活で支障になる痛みなど幅広く活用できることや、より効果的な貼り方など、これから新しい情報を提供していきます。

D・スポーツの平成18年度の

事業が決まりました

日本体育協会の「総合型地域スポーツクラブ育成指定クラブ」に認定されている「D・スポーツ」の平成18年度の活動計画が決まりました。主な事業は次のとおりです。

スポーツ大会・イベント

ソフトボール大会「8月27日(日) 夜間リーグバレー大会」9月13日(水)から ソフトテニス大会「10月9日(体育の日) 夜間リーグ卓球大会」11月7日(火)から チャンピオン大会「11月26日(日)から バレーボール選手権大会」2月25日(日)

スポーツ等教室

バレーボール教室「4～6月、11～2月の第2、第4月曜日 ソフトテニス教室(一般)」4～10月の第2木曜日 ソフトテニス教室(ジュニア)「11～2月の第2、第3土曜日 ゴルフ教室」5～10月の第2、第4金曜日 太極拳教室「5～12月の第1～第4火曜日 健康教室」5～2月の第1、第3四木曜日 バドミントン教室「6～10月の第1金曜日 カヌー教室」7～8月頃(予定)

サークル活動

ソフトバレーサークル「4～2月の毎週水曜日 卓球サークル」5～7月の第3金曜日
問合せ D・スポーツ事務局(0990 1688 8410)または町公民館まで

町公民館の使用手続き

公民館を使用される方は、使用する3日前までに申請書を公民館へ提出してください。

使用できる日:年末年始(12月29日から1月3日)を除く日

使用できる時間:8時30分から22時まで

料金:町使用料条例による額

ロビーは、午前8時30分から午後6時まで開放しています。図書室もありますので、お気軽にお立ち寄りください。

お知らせ ~カイツカイブキの木を撤去~

昨年12月から降り続いた大雪により、公民館の日野川側に植えられていた「カイツカイブキ」が根元から倒壊し、道路に倒れかかっていますので、伐採して撤去することにしました。

公民館建設と同時に植えられたと思われるので、四半世紀の間、建物と共に愛され、来館者を見守り続けてきたこととなります。

木を守りきれなかったことに深い悲しみとやるせない思いでいっぱいです。

まちの話題

あなたの声や地域、職場での話題を
お寄せください。

☆役場総務企画課まで（電話72・0331）

楽しいおはなしいっぱい聞いたよ

としょかんおはなし会

子どもたちにお話の楽しさを伝えようと、「としょかんおはなし会・春一番スペシャル」が、3月19日、文化センターホワイエで開かれました。

これは、町図書館で毎月開かれているおはなし会の特別版。ゲストに大山町のお話サークル「とつげきお話隊」を招き、紙芝居や絵本の読み聞かせ、わらべうたや人形劇など、盛りだくさんの内容でお話を披露しました。会場には約30人の親子連れが集まり、子どもたちは次々と繰り広げられるお話を、時々歓声を上げながら聞き入っていました。

とつげきお話隊は、大山町の公民館サークルのひとつで、大山町内を中心に、県内各地で絵本の読み聞かせなどの活動を行っています。



人形劇のコーナーでは、民話「あたごの浦」をユーモラスに

まちのスポーツ振興に貢献

日本海新聞スポーツ大賞表彰式

県内のスポーツの振興を図ろうと、各市町村で昨年一年間に優秀な成績を収めた個人・団体や、選手育成・指導に貢献した人などを表彰する、「第7回日本海新聞スポーツ大賞」の表彰式が、3月22日、町役場で開かれました。

最優秀賞には、中国地区中学生ソフトテニスインドア大会男子個人戦で優勝したほか、各種大会で上位入賞を果たした日野中学校ソフトテニス部の稲田浩明さんと伊



左から、新日本海新聞社西部本社 福谷勝三参与、稲田さん、伊田さん、小谷さん、景山町長

田浩貴さん。奨励賞には、町体育指導委員として20年にわたり活動し、また会長時には総合型地域スポーツクラブ「D.O.スポーツ」の設立に取り組むなど、まちのスポーツ振興に大きく貢献した小谷澄男さん（根雨）が選ばれました。表彰式では、景山享弘町長から表彰状と副賞が贈られました。

受賞者コメント

稲田浩明さん「家族や友達だけでなく、いろいろな人が応援してくれて元気をもらっています。その期待に応えるためにこれからも頑張ります」

伊田浩貴さん「受賞はともうれしいです。小学校低学年のときからソフトテニスを続けています。今度の全国大会では勝っていきけるように頑張りたいです」

小谷澄男さん「このたびは、まちのスポーツ振興に携わってきた体育指導委員全員に対して表彰していただいたと思っています。D.O.スポーツはまだまだこれから。受賞を機に心を引き締めて、まちの皆さんに親しまれるクラブを育てていきたいですね」

稲田さんと伊田さんのペアは、この後3月27・28日に三重県伊勢市で開かれた第17回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会の個人戦で、見事準優勝に輝きました。おめでとうございます！

かくし芸を次々披露

金持地区敬老会



拍手喝采のどじょうすくい

3月19日、金持地区敬老会（金持婦人会主催）が、金持公民館で開かれました。敬老会には、金持地区の75歳以上のお年寄りを含む約30人が出席、婦人会手づくりの炊き込みご飯や刺身など、心づくしの料理がふるまわれた後、芸能発表が行われました。芸能発表では、地元の有志によるカラオケや踊り、どじょうすくいなどが次々に披露され、会場は笑いと拍手に包まれていました。

心を込めて演奏

日野中吹奏楽部卒業コンサート



演奏の後、客席の拍手に応える

3月26日、日野中学校吹奏楽部の卒業コンサートが文化センターで開かれました。コンサートには、1、2年生の部員8人と、卒業したばかりの3年生7人が出演、ポップスやクラシックなど10曲を演奏し、少人数ながらも迫力ある音色を響かせました。また、クイズコーナーや、「演歌メドレー」で保護者が歌手として参加するなど凝った演出もあり、客席の生徒、保護者からは温かい拍手が送られました。

200人が根雨を散策

オシドリ・町並みバスツアー



ボランティアが、今に残る出雲街道の面影を解説

3月25日から3日間、「雪の回廊ドライブ、オシドリウオッチングツアー（大山中海観光推進機構など主催）」が開かれました。このツアーは、除雪を終えたばかりの大山環状道路（雪の回廊）をバスでドライブした後、日野町へ移動し、オシドリ観察、根雨の町並みの散策などをするもの。県内外各地から3日間で約200人が参加しました。一行は、地元ボランティアに案内され、愛らしいオシドリの姿と、歴史ある町並みを楽しめました。松江市から参加した女性は、「可愛いオシドリを初めて見ました。機会があればまた来てみたい」と話していました。

オシドリに会いに来たよ！

東京都杉並区の小学生が来町

毎年オシドリのえさになるドングリを拾って送ってくれている、西田小学校(東京都杉並区)の3年生が、3月29日にまちを訪れました。きっかけは、西田小学校教諭の佐々木幹夫さん(舟場出身)が、日野町のオシドリやえさのドングリのことを授業で話したこと。子どもたちはすぐに興味を持ち、ドングリを拾って、オシドリ観察小屋へ送ってくれるようになりました。その取り組みの様子は、「広報ひの 平成16年11月号」でも紹介しました。今回訪れたのは、その取材した子どもたちを含む4人の児童です。



「3日間よろしくお願いします！」出迎えの皆さんと記念撮影



「オシドリいっぱいいるよ～！」



「私たちが拾ったドングリ食べてね！」

特急やくもで根雨駅に降り立った4人は、出迎えたオシドリグループの皆さんに元気にあいさつ、オシドリ観察小屋へ向かいました。観察小屋からは、歓迎するかのようによつて勢ぞろいした約500羽のオシドリが見え、子どもたちは初めて見る日野町のオシドリの姿に「生で見るとすごく可愛い」「きれいなオシドリがたくさん見えて最高！」など口々に感想を話しながら観察していました。夕方には、観察小屋前の河原でえさまきを体験し、子どもたちは自分たちが拾ったドングリを実際に川にまくことができて満足そうでした。ドングリ拾いについて国分敦智さん(3年生)は、「近所の神社や公園でドングリを拾っています。オシドリにたくさん食べてもらうためにこれからも拾いつづけます」

と話しました。また、中島清美さん(3年生)は、「日野町は東京と違って空気が川がすごくきれいでいいところですね」とまちの印象を話してくれました。4人は、帰郷した佐々木さんの家に泊まり、翌日もオシドリ観察やえさまき体験、町内の観光などをして3日間をまちで過ごしました。佐々木さんは「子どもたちが東京でドングリを拾いながら、オシドリが見たいとつづやっていたことが実現できました。日野の自然に囲まれて、いい経験になったと思います。子どもたちが住む近辺にもドングリのなる木がだいぶ少なくなってきましたが、この交流がこれからも続いていくことを願っています」と3日間を振り返りました。



子どもたちを取材した「広報ひの 平成16年11月号」より

夜の桜も見に来てね

塔の峰公園ぼんぼり取り付け

まちの桜の名所、塔の峰公園（本郷）の桜を夜間にライトアップし、夜桜を楽しんでもらおうと、4月3日、ぼんぼりの取り付け作業が行われました。

作業は、町建築協会の会員7人によるボランティアで行われ、公園の歩道沿いに約100個のぼんぼりを木から木へと取り付けていました。

このぼんぼりは、桜シーズンの終わりで夜間に点灯し、桜の花を幻想的に染めあげます。



作業は半日で手際よく行われました

防火の誓い新たに

町消防団出初式・任命式

一年間の防火を誓う、町消防団の出初式・任命式が、4月9日、根雨小学校グラウンドで開かれました。

式では、団員の各種表彰の後、宮脇光男団長をはじめ、副団長から班長までの団員が任命されました。宮脇団長は、「いま消防団には、国民保護や女性消防団員の結成など課題も多くある。気を引き締めて訓練に励んでもらいたい」とあいさつ、団員を前に士気を高めました。

式典の後、野田橋下の河川敷からの一斉放水が行われ、団員たちは防火の誓いを新たにしました。



壮麗な水のアーチを描く一斉放水

川との格闘技

県力又一選手権大会

春の日野川の恒例イベント、鳥取県力又一選手権大会が、4月9日、安原力又一の里特設コースで開かれました。

今回で23回目となる大会には、県内をはじめ、滋賀県、兵庫県など西日本各地からの選手約50人が参加、スラロームとワイルドウォーターの2種目で腕を競いました。

鳥取県勢は、昨年国体で2連覇を果たした福本かな子選手（日野高校教諭）がワイルドウォーターの部で準優勝するなど、大健闘しました。



鮮やかなパドルさばきで激流に挑む

町営高尾住宅入居者募集

町営高尾住宅の入居者を次のとおり募集します。

住宅の名称 町営高尾住宅
所在地 高尾41番地1
規模・構造 木造平屋建3DK
募集戸数 1戸
月額家賃 4万2千円
敷金 12万6千円(家賃の3か月分)
入居予定日 平成18年5月
申込方法 次の書類を役場産業振興課まで提出してください。
申込書(産業振興課にあります)
入居者全員の源泉徴収票または所得証明書
入居者全員の住民票
申込期限 5月1日まで
入居資格など、お問合せは役場産業振興課(電話72101)まで

鳥取県職員・警察官採用試験(大学卒業程度)

県職員
受付期間 5月11日(木)～5月29日(月)
第1次試験日 6月25日(日)
警察官
受付期間 5月11日(木)～

6月13日(火)

第1次試験日 7月9日(日)

受験案内(申込書)

配布時期 5月上旬から

配布場所 県庁受付、各県民局、東京・大阪・名古屋の県

事務所など(警察官採用試験

については県内警察署、交

番・駐在所でも配布します)

郵送を希望する場合は、90

円切手を貼った返信用封筒

(あて先記入)を同封し、県

職員(大卒程度)または「警

察官(大卒程度)」と朱書きし

て請求してください。

鳥取県ホームページに掲載

の申込書を印刷して申し込む

こともできます。

<http://www.pref.tottori.jp/init/>

募集職種、受験資格、申込

方法など、くわしくは受験案

内をご覧ください。お問合せ

ください。

受験案内の請求・問合せ

県人事委員会事務局任用課

〒680 8570 鳥取市

東町1丁目271

(電話0857 26 7553)

憲法週間(5月1日～7日)

憲法週間(5月1日～7日)

憲法週間(5月1日～7日)

憲法週間(5月1日～7日)

憲法週間(5月1日～7日)

憲法週間(5月1日～7日)

憲法週間(5月1日～7日)

憲法週間(5月1日～7日)

憲法週間(5月1日～7日)

にちなんで、裁判所、法務省

および弁護士会の共催の行事

を開きます。お気軽にご利用

ください。

裁判傍聴・裁判所見学会

日時 5月12日(金)午前9

時～正午

場所 鳥取地方・家庭裁判所

米子支部

定員 30人

申込先 鳥取地方裁判所米子

支部庶務課(電話0859

22 2205)

県弁護士会による無料法律

相談

日時 5月9日(火)午前10

時～午後3時

場所 鳥取地方・家庭裁判所

米子支部

定員 25人程度(当日受付順)

問合せ 県弁護士会(電話0

857 22 3912)

開催日当日は鳥取地方裁判

所米子支部庶務課までお問合せ

ください。

おしらせ

日野病院で実施しており

ました病後児保育事業は、

利用者減少等のため、昨

年度をもって終了いたします

した。ご理解いただきます

ようお願いいたします。



提案箱の設置場所：町役場、役場黒坂支所、日野病院、根雨および黒坂郵便局

ご提案に お答えします！

町内5か所に設置している『提案箱』に寄せられたご意見・ご提案の一部をご紹介します。

(町内の方からのご提案)

全国から観光客がやって来る金持神社ですが、先日行ってみると、県外からの参拝者など多くの方が来られていて、いろんな人との出会いがありました。

そんな中で考えたのは、地元の人たちみんなで有名な金持神社を大切にしようということです。清掃や野菜の無人販売をしたり、売店を活性化させたり、みんなが神社について説明できるようになったりし

てみてはどうでしょうか？そうすればまちがもっと元気になると思います。

貴重なご意見ありがとうございます。町観光協会では、金持神社を観光の目玉に、また少しでもまちの活性化にと、昨年末から団体の旅行ツアーを誘致し、神社の説明などガイド案内をしています。神社そのものに勝手に手をつけることはできませんが、この旅行ツアーにも、神主さんや氏子の方にもご協力いただいで事業展開しています。

また、売店もこの4月から観光協会のスタッフで管理などをする事になり、現在、売店で販売する商品も町内に募集しています。併せて、キハダ染めの『黄色いハンカチ』など、新しい商品開発も進んでいます。

1日も休まずお客様の対応ができるよう、また、中に入りたいと思っただけのような店づくりに頑張りたいと思います。(町・町観光協会)

まちへのご意見・ご提案などなんでも提案箱へお寄せください。寄せられたご意見の一部と回答を紙上でご紹介します。



ひのっこ保育所 子育て支援室では、保育所に入所していない子どもたちを迎えて、毎週水曜日、午前9時から2時間、親子で楽しく遊んでいます。

新緑のまぶしい、さわやかな季節になりました。広い園庭で、遊具や砂場でのびのびと遊びましょう。帽子と、お茶などの飲み物を持って来てくださいね。

また、5月から子育て支援室の開所時間を、午前9時から午前11時までの2時間とさせていただきますので、よろしくお願ひします。

なお、5月17日は、図書館からの『おはなし会』を予定しています。時間は、午前9時40分から午前9時50分です。ぜひお越しください。お待ちしております。

連絡先 ひのっこ保育所 担当 音田
(電話 72 - 0238)

■5月の予定カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

印が実施日です
(17日はおはなし会)

こころの散歩道

日野町俳句同好会 選

山里の昼を灯して雛の店 (講師) 谷 悦子	鉢花を選びて迷ひて日脚伸ぶ 安達つる糸	宝塔へ石段たどり苔青み 荒木 習子	うららかな三味の稽古か路地流る 勝瀬 京子	湧き水の味のまるさよ春の風 金川 昭子	路の臺馬頭観音囲み生ふ 久城 霞溪	雛の目の涙ぐむかに灯を映し 徳本千鶴子	木の芽風林湧き立つ気配して 真壁富貴枝 (五十音順)
-----------------------	---------------------	-------------------	-----------------------	---------------------	-------------------	---------------------	----------------------------

長住 正義	瀬田はる江	吉岡 操	小谷つる子	松原 昭子	井原 繁子	緒形 数恵	3月届出分	おくやみ	宮脇 彩華	小倉啓太郎	西村 泰知	届出 3月13日	3月届出分	赤ちゃん誕生	届出 4月12日
81歳	92歳	78歳	53歳	75歳	80歳	82歳	(氏名)	ご冥福をお祈りします	慎治・めぐみ	格・路子	和宏・智	敬称略	(出生児)	おめでとーございませう	敬称略
高尾	安原	濁谷	下榎	金持	板井原	黒坂	(年齢)		女の子	男の子	男の子		(保護者)(性別)(住所)		
							(住所)		女の子	男の子	男の子				

3月31日現在

わたしの町

(前月比)

人口 4,213人 (-42)
 男性 1,972人 (-25)
 女性 2,241人 (-17)
 世帯 1,548戸 (-10)

編集後記

4月号恒例の新年生特集、なんと昭和52年から続いている長寿企画なのです。今をさかのぼること〇〇年、ワタクシめもちろん掲載されておりました。あの頃はかわいかったなあ...(遠い目) でも、まさか将来その写真を撮る立場になろうとは。人生何が起こるかわかりませんね。(i)

図書館おはなし会

5月20日(土) 10:00 ~

ピクニックや遠足の本など、絵本やおはなしを楽しみたい人はだれでも参加できます。(参加費無料)
5月のおはなし:「おべんとうのうた 布えほん」「ぼくのおべんとう」「わたしのおべんとう」など

おはなしのボランティア募集中!

ホール・ホワイエでは、黒坂アートフラワー同好会の作品(ストック・チューリップなど)を展示しています。催しの際などにご覧ください。

木のおもちやづくり

5月21日(日)

10:00 ~ 15:00

鯉のぼりや5月人形の組み木のほか、自分の作りたい作品をつくりましょう!(要材料費)

図書館の展示コーナー

平野流ちぎり絵展

4月20日(木)から

5月29日(月)まで

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1320

E-mail hinotosyo@book.town.hino.tottori.jp

月~金 午前9時30分~午後6時
土・日 午前9時~午後5時

カレンダー

○印が休館日です

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	②	③	4	⑤	6
7	8	⑨	10	11	12	13
14	15	⑬	17	18	19	20
21	22	⑳	24	25	26	27
28	29	㉑	㉒			

5月のホールイベント

ピアノ伴奏

小林 由佳さん

(東京音楽大学講師)

プログラム

プッチーニ: オペラ「ジャンニ・スキッキ」より、「やさしい私のお父さん」

山田耕作: 歌曲集「風に寄せてうたへる春のうた」

日本の歌メドレー: 「叱られて」他

この他、クラシックなど美しい曲のフルコースです。艶のある美しい歌声をぜひお楽しみください。

野崎幹子

ソプラノリサイタル

5月14日(日)

14:00 開演 (13:30 開場)

会場: 文化センター ホール森の音楽隊

■入場無料 (要整理券。整理券は文化センター、公民館にあります)

主催: 野崎幹子さんと呼ぶ会



野崎幹子 (のざき・みきこ)

日野町出身。国立音楽大学声楽科卒業。

1979年ドイツ・ケルンに留学。オペラ歌手として「フィガロの結婚」「ドン・ジョバンニ」など多数出演。故郷の日野町では、数回のリサイタルのほか合唱の指導も行っている。

5月 暮らしのカレンダー

MAY (暁月)



1 月	軽自動車税納期限 ----- 不燃・資源ごみの収集日(黒坂・菅福地区) ----- 滝山公園つつじまつり(5月5日まで) お花見、散策にぜひお出かけください。	16 火	隣保館生け花講座 下榎集会所 午後7時30分~
2 火	乳児健診、BCG予防接種 開発センター 受付:午後1時15分~午後1時30分	17 水	行政相談 開発センター 午前9時~正午 ----- ペットボトルの収集日(4・5・6班)
3 水	ごみの収集は休みます(憲法記念日)	18 木	
4 木	ごみの収集は休みます(国民の休日)	19 金	
5 金	ごみの収集は休みます(子どもの日)	20 土	隣保館生活の知恵講座 下榎集会所 午後7時~
6 土		21 日	
7 日		22 月	古紙の収集日(根雨・日野地区)
8 月	人権相談 開発センター 午後1時~3時 ----- 心配ごと・子育て・高齢者生活相談 開発センター、老人福祉センター 午後1時~午後3時 ----- 健康相談 町公民館 午前9時~午前10時 ----- 不燃・資源ごみの収集日(根雨・日野地区)	23 火	幼児歯科検診・フッ素塗布 開発センター 受付:午前9時30分~午前9時45分、午後1時~午後1時15分
9 火		24 水	ペットボトルの収集日(7・8・9班)
10 水	ペットボトルの収集日(1・2・3班)	25 木	不要犬・猫引取り日 日野保健所
11 木	年金相談 開発センター 午前10時~正午、午後1時~午後3時 ----- 不要犬・猫引取り日 日野保健所	26 金	
12 金		27 土	
13 土	隣保館編み物講座 老人憩の家 午後7時~	28 日	
14 日		29 月	
15 月	古紙の収集日(黒坂・菅福地区)	30 火	
16 火	3歳児健診 開発センター 受付:午後1時15分~午後1時30分	31 水	固定資産税1期分納期限

路線バスの小児運賃が無料になります(5月3日~7日)
子どもたちに公共輸送機関であるバスに親しんでもらうため、ゴールデンウィーク中の5日間(5月3日~7日)、日本交通と日ノ丸自動車が行う路線バスの小児運賃(小学生以下)が無料になります。行楽などにご利用ください。
高速バス、定期観光バスなどは対象になりません。また、町営バスは休日は運休します。問合せ 日本交通(株)業務課(電話0857-231125) または日ノ丸自動車(株)業務課(電話0857-5154)

直通電話	総務企画課	72 0331	住民課	72 0333	出納室	72 2105	健康福祉課	72 0334
	産業振興課	72 2101	黒坂支所	74 0211	公民館	74 0212	議会事務局	72 0335
	農業委員会	72 2103	教育委員会	72 2107	文化センター	72 1300	給食センター	72 1167
	健康福祉センター	72 0334	介護支援センター	72 1852	ひのっこ保育所	72 0238	黒坂保育所	74 0225
	下榎集会所	72 1191	役場代表番号(夜間・休日)	72 0331				

新 町長の定期便

自立に向け、皆さんと共に歩む

やっと春がやってきました。この冬は殊のほか厳しかったように思います。今年ほど春が待ち遠しい年はなかったのではないのでしょうか。

町長に就任して1か月余りが経ちましたが、着任早々平成18年第2回定例町議会が開かれ、無我夢中の2週間でしたが、3月23日に会期を終えることができました。今議会では、当初予算と各条例等が審議され、内容の密な議会でもありました。

予算規模では、約30億5千万円のうち赤字を約2億5千万円盛り込んだ、異例のものとなりました。昨年の住民説明会でもお示したとおり、経費を削減しても今年度から当分は赤字が続くと推測されるところです。平成18年度中において、更なる削減を続けて、限られた予算内での効率のよいお金の使い方を考えていかなくてはなりません。

さらに、指定管理者制度を利用し、町の施設（リバーサイドひの、久住放牧場、林業総合センターなど）の経費削減と民間活用を行います。皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

また、3月31日付で8名の職員が退職しましたが、今のところ今年中の職員補充は考えておりません。これに伴う人事異動を4月1日付で行いました。原則、適材適所と、将来に向けてのもの、人事院勧告に伴う格付け改正に沿ったものです。職員数が減っている現状でいかにサービスを落とさないようにするのが課題です。自立に向けた一歩が今始まりました。皆さんと共に歩むまことにします。ご協力をお願いいたします。

日野町長 景山 享弘

町食生活改善推進協議会さん オススメ料理 27

とっても簡単！春らしい彩りの2品。



にんじんのヨーグルトゼリー【材料】4人分

- にんじん (300g)
- オレンジジュース (120cc)
- プレーンヨーグルト (500g)
- 砂糖 (150g)
- ゼラチン (20 ~ 25g)
- 水 (120cc)

にんじんのヨーグルトゼリー【作り方】

- ゼラチンに水を加えて湿らせ、湯せんにかけて、溶けたら砂糖を加えて溶かす。
- にんじんは薄く切って、少量の水でゆでてからミキサーにかける。

の中に、オレンジジュースとプレーンヨーグルト、溶かしたゼラチンを加えよく混ぜ合わせる。水でぬらした型に を流し入れ、冷蔵庫で冷やし固める。

まぜるだけ！簡単栄養満点ごはん にんじんのヨーグルトゼリー

簡単栄養満点ごはんの材料・作り方 (4人分)

米2カップを炊き、材料【あさり又はしじみの佃煮 (75g) ちりめんじゃこ (30g) 青じそ (10枚) ごま (大さじ2)】をまぜる。



『この町が好き、この川が好き』
撮影 飯田武哉さん (北栄町)

百花繚乱の季節、観察小屋にもどかな春がやってきました。ネコヤナギとオシドリ。水仙とオシドリ。これはまさしく一幅の絵。誰もが感嘆の声を上げました。そして、日野高校の桜が舞う頃、オシドリは旅立ちました。桜とオシドリ。これも最高でした。この半年間、日野鳥民としてありがとうございました。行ってきます。北へ。

【連絡先】 オシドリグループ事務局
森田 (電話72 0271)

オシドリ だまぐす

VOL. 98

